

# 島根中央高校だより

SHIMA CHU DAYORI-vol.38

## 校長メッセージ

自分で調べ、考え、判断して行動する。人と対話し、知恵と思いを共有する。最良の未来に向け、課題に立ち向かう。

「自立」「共生」「挑戦」できる自分を目指して、対話し、協働し、共に成長していきましょう。

幸せな未来を創る種は、すべてここに 있습니다。

校長 立石 祥美



## 祝！合格！昨年度（第13期生）進路実績！

# 国公立大学10名 難関私立大学2名 合格！

(延べ合格数)

昨年度の卒業生89名は、それぞれの努力と、周囲の方々のサポート・応援により、無事新たなステージに一歩を踏み出すことができました。瞳を高く、明日への扉を開く卒業生にエールを送りたいと思います。

### 行田 朋晃 (邑智中出身) 鹿屋体育大学体育学部

進路実現に向け部活動のカヌーを頑張ることはもちろんですが、学業にも真剣に取り組みました。大学では、カヌーについてより深く学んでいきたいです。また、体育の教員免許を取得し、教員として島根に戻ってきたいと思っています。

最後に後輩へ向けて、常に自分の目標に向かって努力して欲しいです。そして、周りの方々への感謝を忘れないでください。



### 坂根 優仁 (江東中出身) 島根大学医学部看護学科

進路実現に向け、最低でも4～5時間は家庭学習をしました。また、生徒会副会長として会長を支え、皆とのコミュニケーションを大切にしました。ソフトテニス部長として部員をまとめる役割を果たしました。進学後は、看護について詳しく学び、看護師になったら高校生活で身につけた力を最大限に活かしたいと思います。

最後に後輩へ向けて、早いうちから勉強の習慣をつけることをお勧めします！



## 合格実績 (一部)

- ・国公立大学 (10名)  
島根大学、島根県立大学、宇都宮大学、鹿屋体育大学
- ・私立大学 (46名)  
同志社大学、関西学院大学、國學院大學、京都女子大学、神戸女子大学、美作大学、広島工業大学、広島修道大学
- ・短期大学 (9名)  
島根県立大学短期大学部、安田女子短期大学
- ・専門学校 (27名)  
石見高等看護学院、島根リハビリテーション学院、浜田医療センター附属看護学校
- ・就職 (19名)  
㈱三協、日本郵便㈱中国支社



## 公式Instagramを開設！

高校の日常をより多くの方々に届けたいと思い、これまでのFacebookに加え、Instagramでも発信しています。皆さん、ぜひフォローしてください！

2種類の方法で簡単にフォローができます。

1

QRコード読み取り

↓  
URLにアクセス

↓  
「フォロー」をタップ

2

Instagram 公式アプリから虫眼鏡 🔍 マーク

↓  
「SHIMANECHUO」または「島根中央高校」と入力

↓  
「フォロー」をタップ



SHIMANECHUO

## 「ふるさと学」地域での活動

2年  
3組

学校設定科目「ふるさと学」では、川本町内のお困りごとを聞き、解決策を提案するというグループ活動を約半年間行いました。「課題の設定→情報収集→整理分析→まとめ・表現」という探究学習のサイクルを意識した活動でした。生徒は元町地区、三島地区、西地区、田窪地区の4つの地区へ出かけ、じっくりとお話を伺い、提案できる形にしました。3月には再度各地区へ出かけ、プレゼン発表をしました。

ご協力いただいた方々、ありがとうございました。



田室 瑠星 (川本中出身)

自治会での活動を通して、どうすれば相手に伝わりやすいプレゼンができるのかを考えるのがとても大変でした。ですが、他のグループの発表や色々なことを考えていく中で、プレゼンの力がついたと思います。

また、自治会の方の困りごとを聞き解決するという事は、相手の目線になり自分たちの考えを提案する力が身につきました。

今回、私たちが考えた提案が役に立てば嬉しいな、と思います。



## 「地域学習プログラム」

1年生  
全クラス

1年生の「総合的な探究の時間」では、地域の魅力や現状を理解するとともに、探究の見方・考え方を身につけることを目的として、川本町、美郷町、桜江町の計15カ所にグループごとに出かけ、地域で活躍されている方のお話を聞き、体験をさせていただきました。その活動をもとに、学校で課題や解決策を深掘りし、校内で発表会を行いました。生徒は探究の基礎を学び、またプレゼンテーション能力を高めました。

川本町・美郷町・桜江町の皆様、ご協力いただきありがとうございました。



かちじばんし ず  
石州勝地半紙 (桜江町) で紙漉きを体験!

安部 昶生 (川本中出身)

どんなことにも困りごとがあり、解決に向けたアイデアにもメリット・デメリットがあり、難しかったです。体験をする中で知らなかった魅力がたくさんあり、そこでしかできないことだったので、伝統を守り続けていきたいです。また、活動を通して、自分で考え解決する力や発表を楽しく伝えることができるかなど、たくさんの学びがありました。2年生では、学びを活かしながら、自分が疑問に思っていることを探究していくので、すごく楽しみです。

就労支援施設 さくらんぼのお家 (桜江町) で協同作業を体験!

高崎 彩名 (桜江中出身)

地域の人たちや同じグループの人たちと協力してお菓子を作る中で、自分たちの身近には色々な課題があることが分かりました。体験をしていく中で、誰かと一緒に作業をするときは協力したり、意見を出したりするなどコミュニケーションが大切だと改めて感じました。2年生からは、1年生で活動していたときは違い個人での活動になるので、1年生で得たことを活かして頑張ります。



## タイガー株式会社様 (美郷町) の商品パッケージのデザイン!

美郷町にあるタイガー株式会社様が開発された、猪肉加工品の商品パッケージのデザインを採用していただきました。3年生の地域デザインで美郷町にある麻布大学フィールドワークセンターにて講義や発表会を行い、そのつながりから声をかけていただきました。

タイガー株式会社様、貴重な機会をいただきありがとうございました。



浜田 愛美 (大和中出身)

美郷町の風景をイメージし、美郷町がより分かるように信喜橋を描きました。山くじらの良さを多くの方に知っていただけるように工夫して作りました。私は、美郷町出身なので、この自然を守っていききたいと思います。



野崎 未帆 (益田東中出身)

私は野球がしくて益田市から入学しましたが、このパッケージ製作をきっかけに、美郷町について知ることができました。これから、授業で川本町や美郷町のことを深く学んでいきたいと思っています。

タイガー株式会社取締役 小林 一木様

弊社は、収穫支援、地域おこし、収穫した物の利活用を目的として企業活動を行っています。毎年、水害から美郷町を元気にしようということで、麻布大学教職員組合に町の特産品の詰め合わせを送るため、今回の商品の企画をしました。生徒さんの取り組みが成果物となるのはとても良いことだと思います。これを機に、島根中央高校の生徒さんと一緒に活動していきたいです。

発行

島根県立島根中央高等学校  
島根県立島根中央高等学校後援会

〒696-0001 TEL: 0855-72-0355(代表)  
島根県邑智郡川本町大字川本 222 番地 FAX: 0855-72-0388  
E-mail: shimanechoo-hs@edu.pref.shimane.jp HP: https://www.shimane-choo.edu.jp/



ちょっとした  
つぶやき  
(編集後記)

昨年度、学校の中心となり様々な活動を支えてくれた大黒柱の3年生が卒業しました。大黒柱が抜けるとすっぽりと穴があいたような気持ちになりますが、新3年生が新たなリーダーとして、今年度の島根中央高校を引っ張ってくれると大いに期待しています。